

誰もが自分らしく暮らせる小金井に

議会の日程 (予定)

基本10時間会

4月

24日(月) 臨時会
25日(火) 厚生文教委員会



残りの任期約2年の議会人事を決めるため会派代表者会議があり、5月16日の臨時会で決定します。ちなみに、議長&副議長は選挙を行います(議場で投票します)。

5月

9日(火)~12日(金) *12日は予備日
非公開：会派代表者会議
16日(火) 臨時会
18日(木) 全員協議会
26日(金)14時 議会運営委員会
31日(水) 本会議 *6月議会スタート

お知らせ 議会報告&なんでもフリートーク リアル & Zoom 開催

坂井から市政のトピックについて報告。そのほか、市政や議会のあれこれについてお話ししましょう。

5月20日(土) 午後2時~3時30分

@スペースこっこ(本町2-19-6 1-105)

*Zoom希望の方は坂井にご一報ください



毎年、報告 坂井えつ子の収支報告 2022.4~2023.3

収入	議員報酬	8,202,600
支出	税・年金・保険	2,309,088
	坂井えつ子とつながる小金井の会活動費・生活費	4,893,512
	支出合計	8,202,600

- ▶ 審議会等の報酬は受取拒否しています。議員が、市長の附属機関に有償の委員として入るのではなく、市民枠を増やすべきと考えます。
- ▶ 政務活動費は一人、月3万円が会派ごとに支給されます。報告書や領収書は市HPで公開。残金は返金します。

気になる案件

① 市内に本社のある株式会社コスモズが、1区3市の保育園で補助金を過大受給していたことが判明。市内の園での補助金受給について調査中。② 消防団第一分団の出動手当ての請求で、出勤記録が実態と伴わないことが判明。調査が続いていて、関わった団員への処分は今後の検討。また、報酬が入る団員個人の通帳を各分団で管理していたことが判明したため、各団員に返還されることになりました。

ご意見・お困りごとはいかがですか

坂井えつ子 小金井市議 3期8年目

●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業。日本福祉教育専門学校入学 ●市議会：厚生文教委員、行財政改革推進調査特別委員、広報協議会(副会長)



090-1796-7652

info@sakaietsuko.com

(事務所)本町2-19-6 1-105

公式ホームページ



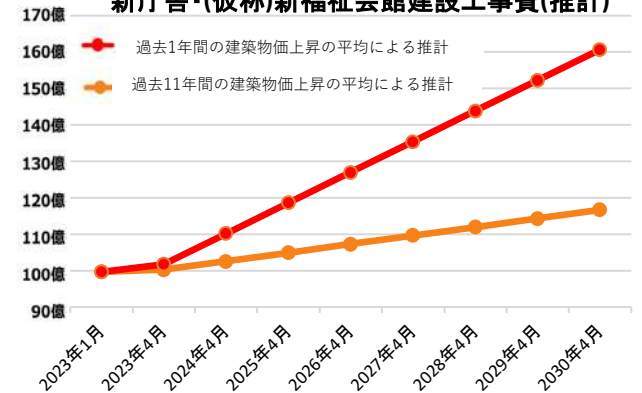
早く建てよう 新庁舎

右肩あがりの建設事業費 100億円越えは避けられない

新庁舎建設予定地(中町3丁目暫定広場)

設計が終わっているけれど、工事に入らずにストップしている新庁舎建設。白井市長は、“今の設計で進めることを基本に、できるだけ早期の建設”を目指しています。3月議会では、今の設計で工事に入るとしても1年にかかること、建築資材の高騰で建設工事費は100億円を越える推計が示されました。5月18日の全員協議会では、市長から、建設事業を再開するための予算と財政の見通しについて議会に説明される予定です。

新庁舎・(仮称)新福祉会館建設工事費(推計)



*2023年第1回定例会(予算特別委員会) 資料をもとに坂井が作成



坂井は、前市長の時から早期建設を求めています。先送りするほど建設工事費は上がる見込みです。5月の全員協議会で建設を前に進める説明をするよう、白井市長に求めました。



小金井市議 坂井えつ子の つながる小金井通信 vol.71

2023年第1回定例会 報告号

緑・つながる小金井会派ニュース

公立保育園の“廃園条例”を廃止してもとに戻す条例の否決に続いて、“公立保育園の役割とあり方の検討会 条例”を否決

市長は、“公立保育園の役割とあり方を検討する審議会を設置する条例”を提案しましたが、議会は否決しました。

さくら・くりのみ保育園は今年度から50歳児募集を止めて、在園児が卒園する2028年3月末に廃園します。わかたけ保育園も時期は未定ですが、廃園する方針です。

市は、2園廃園後の跡地は、子どもたちのために活用してきたことを踏まえ、売却を前提としないで市民参加も交え検討するとしており、2024年度末までに検討スケジュールを示すとしています。

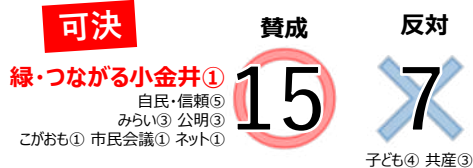


坂井は賛成しました。さくら・くりのみ保育園は、議会の議決を経て、条例で廃園が決まりました。今の議会構成で、くつがえすのは困難です。わかたけ保育園は、条例で廃園が決まっていな“市の方針”なので、状況をみながら、検討することが必要と考えます。

新年度予算は可決

坂井は 一般会計予算に賛成

新庁舎建設に向けた予算が入っていない、とても残念。市役所の本庁舎などで再生可能エネルギー100%電力の契約を更新維持したことは評価しています。



採決態度について

- ※ 鈴木議長（みらい）は可否同数の場合のみ採決に参加
- ※ 会派名は略称 ※ 敬称略
- ※ 自民・信頼⑤（五十嵐・清水・遠藤・吹春・河野）
- 子ども④（片山・古畑・渡辺大・高木） みらい③（村山・沖浦・岸田）
- 公明③（宮下・渡辺ふ・小林） 共産③（森戸・たゆ・水上）
- こがおも①（水谷） 市民会議①（高藤） ネット①（安田）

2021年度決算 不認定

小金井市初の5年連続不認定

決算は通常、9月議会で審査していますが、“公立保育園廃園”による議会の混乱や市長選の影響等で、季節外れの年明け審査となりました。

2021年度は、新庁舎建設の“無策の4ヶ月先送り”があり、公立保育園の廃園方針が示され混乱も生じたことなどから、坂井は不認定としました。



はげと野川をこわす都市計画道路

“中止を求める”要望書 はやく出そう

白井市長は、昨年の12月議会以降、「東京都に2路線の中止を求める要望書を提出する」と発言していますが、まだ提出しておらず調整中とのこと。なんと3ヶ月間、調整が続いています。坂井は市長の方針に賛同しています。早く出そう！

「1人目の男と4人目の男という話」から

白井市政を問う

昨年3月議会で、白井議員（当時）は、西岡市長に『とあるまちの市長選挙をめぐる逸話 1人目の男と4人目の男という話』を語り、「2人は同じ方向を向いているとは感じるが、最終的に目指していることや見ているもの、やり方が違う」と発言しました。坂井は、1人目の男は西岡真一郎さん、4人目の男は白井亨さんと捉えているので、白井市長に、西岡市長との違いを質問しました。

坂井は、白井市長はスピード感があり、譲れるところと譲れないところを持っているので評価しています。ただ、就任後まもなく課題や宿題も多いので、引き続き対応を求めています。

質問の様子は、市議会YouTubeで。



ひとこと ニュース

昨年、東京都が委託していた3・4・11号線の道路概略検討の報告書を、情報開示請求し、60日間もの開示期間の延長のすえ手に入れました。でも、道路構造の検討など大事なところは黒塗りになっていて、詳細がわからず残念。

有機フッ素化合物 PFAS(ピーファス)

現状把握のため 市も調査をしよう

多摩地域東部の複数の井戸で暫定基準値超えのPFASが検出しており、市内にも暫定基準超えで継続調査している井戸が1箇所あります。PFASは、分解されず土壌や水に蓄積するので“永遠の化学物質”とも言われています。調査や研究が必要とされているため、市は「国や都の動向をみたい」としていますが、市内のすべての井戸が調査されている訳ではありません。市民の生活にいちばん近い市が、状況把握のための測定を行うよう求めましたが、難しいとのこと。残念。

ちなみに、市内の水道水は国の暫定目標値以内です。

民設民営の学童保育所 補助事業

政策の熟度が低い 議会へ説明を!

要件を満たせば入所できる小金井市の学童保育所は、大規模化が課題です。新年度予算にある民設民営の学童保育所補助事業は、解決策のひとつとして賛成しますが、事業概要がざっくり。白井市長が「行政が整理することで、説明できていない点もあるかと思う」と答弁するくらい、政策の熟度が低いので懸念しています。“白井市長に議会に説明し進めることを求める”決議を提案したところ、全会一致で可決しました。